

入場無料

会場定員 200名
(先着順)

日時 令和7年 1月18日(土)

14:30~16:45
(14:00開場)

会場 津島市文化会館 小ホール

津島市藤浪町3丁目89-10

※会場へのアクセスは裏面をご覧ください。

巨大台風が木曽三川下流部に接近した場合、高潮や洪水により広範囲かつ長期にわたる浸水が生じる恐れがあります。各地で大規模水害が頻発する今、木曽三川下流部において犠牲者ゼロを実現するために何をすべきか一緒に考えてみませんか？

シンポジウムでは、片田敏孝特任教授による講演と、海拔ゼロメートル地帯における広域避難をテーマに市町村長8名が思いを語ります。

大規模水害時の 犠牲者ゼロの実現 に向けて

木曽三川下流部広域避難実現プロジェクト

伊勢湾台風 浸水状況

特別講演

広域避難 ～自らの判断と行政のサポート～

講師

かただ としたか
片田 敏孝

東京大学大学院情報学環
特任教授



専門は災害情報学・災害社会学。災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開している。

トークセッション

伊勢湾台風より65年、 これまでのこと・これからのこと

登壇予定者

(敬称略・順不同)

海津市長	横川 真澄	愛西市長	日永 貴章
津島市長	日比 一昭	弥富市長	安藤 正明
蟹江町長	横江 淳一	飛島村長	加藤 光彦
桑名市長	伊藤 徳宇	木曽岬町長	加藤 隆

コーディネーター

東京大学大学院情報学環 特任教授 片田 敏孝

参加希望の方

申込方法

- ウェブフォームより必要事項を入力してお申込みください。
- 先着順に受付します。受付後、メールにて受付受信の返信をします。
- 定員に達した場合には、申込み期限前でも締め切る場合がございます。
※ 諸事情により中止になる場合があります。

申込期限：令和7年1月15日(水)



ウェブフォーム

下記サイトにアクセスして
お申込みください。

お申込みサイト

<https://kisokaryu.bousaiseminar.jp/>



主催：木曽三川下流部広域避難実現プロジェクト

(海津市、愛西市、津島市、弥富市、蟹江町、飛島村、桑名市、木曽岬町、中部地方整備局 木曽川下流河川事務所)

協力：一般社団法人 中部地域づくり協会

大規模水害時の 犠牲者ゼロの実現に向けて

～木曽三川下流部広域避難実現プロジェクト～

プログラム

14:00	●	開場
14:30	●	開会
14:35	●	特別講演 「広域避難～自らの判断と行政のサポート～」
		東京大学大学院情報学環 特任教授 片田 敏孝
15:15	●	トークセッション「伊勢湾台風より65年、これまでのこと・これからのこと」
		【登壇予定者】
		海津市長 横川 真澄 愛西市長 日永 貴章
		津島市長 日比 一昭 弥富市長 安藤 正明
		蟹江町長 横江 淳一 飛島村長 加藤 光彦
		桑名市長 伊藤 徳宇 木曽岬町長 加藤 隆
		(敬称略・順不同)
		【コーディネーター】 東京大学大学院情報学環 特任教授 片田 敏孝
16:45	●	閉会

会場へのアクセス



津島市文化会館 小ホール
津島市藤浪町3丁目89-10



<http://www.tsushimabunka.jp/acces.html>

【お車で越しの方】

- 東名阪自動車道・弥富ICより国道155号を北上約15分
 - 東名阪自動車道・甚目寺ICより県道79号を西へ約30分
- 駐車場238台完備（地上182台・地下56台）

【公共交通機関で越しの方】

- 名鉄・津島駅より徒歩10分

開催後に本シンポジウムの様子をオンライン配信します

2月1日から公開サイトでどなたでもご視聴いただけます。

公開期間：R7.3.31まで

公開サイト

<https://kisokaryu.bousaiseminar.jp/>

